ベルト末端の長さ調整

装着後、必要以上に前部・後部ベルトが余る場合は、余り分をハサミ等でカットすることをお勧めします。その際、装着した状態で末端を5cm以上は残すようにしてください(図f)。図の様にコーナーを少しカットすることで、ラチェットバックルに入れ易くなります。



※スノーシュー装着時とクランポン装着時ではベルトの余り方が異なりますのご注意ください。

■ **お手入れ方法** 間違ったお手入れ方法や保管方法は本製品の寿命を縮めます。 使用後や保管時は以下の点を参考にしてください。

- ○ご使用後は水洗いをして泥などを落とし、乾燥させて、市販の防錆油等を塗布してください。
- ○ベルト・ラチェットバックル・チェーン・クランポンとシャフトなどにキズや破損等がないかを確認してください。
- ○テープやバックルなどにキズや破損等がないかを確認してください。

■ 保管方法

- ○保管場所は直射日光の当たらない風通しの良い場所を選んでください。

■ 廃棄方法

○廃棄方法はお住まいの自治体の収集方法に従ってください。

■ アフターサービス

お買い求めいただきました本製品は万全を期して製造しておりますが、万一不備な点がございましたら、 お買い求めいただいた販売店、もしくは下記の弊社窓口までご連絡ください。

製造上の欠陥による不具合の場合は無償で交換させていただきます。なお、修理、交換等の要否につきましては、弊社の裁量にて判断させていただきます。

なお、以下のような原因での破損、不良につきましては保証いたしませんのでご了承ください。

- ○本製品の誤った使用方法によるもの ○間違ったお手入れ、保管方法、経年変化による素材劣化
- ○乱暴な取り扱いによるもの ○その他、製造上の欠陥以外の原因によるもの

破損時は弊社にて診断をして、修理が可能な場合はご要望により有償にて修理をさせていただきます。

■ 仕様

品 番: 1129379 素 材: (フレーム)6061アルミニウム合金

名: スノーボン (デッキ)1000デニールポリエステル[PVCコート]

(クランポン)S55C炭素鋼

適合体重: ~約80kg (ベルト)エラストマー

■ その他

イ ズ:長さ59cm

本製品の仕様、デザインは予告なく変更されることがあります。また、重量などのスペックには誤差が生じる場合があります。

#式会社 モンペル 本 社 〒550-0013 大阪市西区新町 2-2-2 Tel. 06-6531-3544 フリーコール: ⑥ 0088-22-0031 商品についてのお問い合わせはカスタマー・サービスまで モンベルホームページ http://www.montbell.jp

4

mont-bell

取扱説明書

スノーポン

Snow Pon

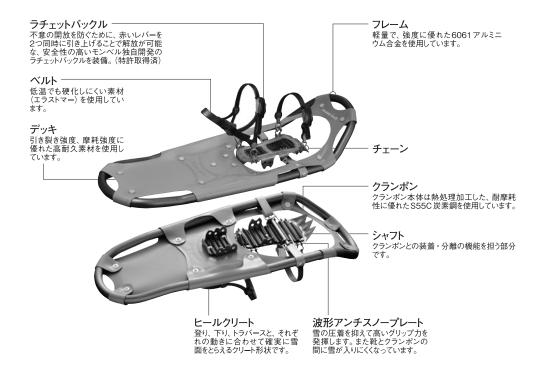
この度はお買いあげいただき、誠にありがとうございます。この取扱説明書(以下「本説明書」といいます)は本製品の正しい取扱方法を説明しています。ご使用の前に本説明書をよくお読みいただき、正しい使用方法をご確認ください。

なお、ご不明な点等ございましたら、販売店もしくは(株) モンベル カスタマー・サービスまでお問い合わせください。 本説明書は大切に保管してください。

■ 特長

本製品はスノーシューとクランポンの機能を両立させた、モンベル独自の分離式スノーシューです (特許取得済)。クランポンには操作性と安全性を両立した独自のバックルを採用。コンパクトに携行でき、深雪やアイスバーンなどシーンに応じて使い分けることができます。

■ 各部の名称・特長



44-2494-1803

■ 安全上の注意 ふずお読みください

益女≠ 場合により人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容です。 ■ 軽傷または物的損害が発生する頻度が高いことが想定される内容です。

- ○本品のクランポンは簡易アイゼンです。本格的な雪山登山には使用しないでください。また、クランポン は消耗品です。使用状況により爪が折れたり、曲がったりする場合があります。
- ○使用中にはゆるみや不具合が生じていないかを時々確認してください。ゆるみや不具合が発生すると本 来の性能を発揮できない恐れがあります。
- ○本製品は登山用のスノーシューです。その他の用途には使用しないでください。
- ○本製品の改造や分解などは絶対にしないでください。性能が損なわれ、十分に保護能力が発揮できない 恐れがあります。
- ○使用前には毎回必ず点検をしてください。老朽化が認められる場合や損傷が認められたり、疑わしい場 合には直ちに本製品の使用を中止してください。本来の性能が発揮できない恐れがあります。
- ○クランポンの底についた雪や雪の固まりは常に取り除いてください。放置すると爪が効かず、本来の制動 力を発揮できない恐れがあります。
- ○正しいお手入れ方法、保管方法を守ってください。誤ったお手入れや保管方法を行うと、本来の性能を 発揮できない恐れがあります。

注意 人が傷害を負ったり物的損害の発生が想定される内容です。

- ○クランポン部分を携行する際には爪を内側に重ね、付属の収納袋に入れてください。
- ○スノーシューとして使う場合とクランポン単体で使う場合では、ブーツへの取り付け位置が異なります。 取り付け方法をよくお読みいただき、適切な位置で取り付けしてください。
- ○不適切な位置で取り付けると、ブーツがデッキに干渉し、デッキの損傷につながりますので注意してください。
- ○携行する際にはクランポン部が脱落しないよう、分離した状態で携行してください。
- ○本製品を使用する際は十分に歩行練習などを行ってください。本製品を装着していないときに比べ引っ 掛けて転倒する可能性が高くなります。
- ○本品は氷雪上の滑り止め用具です。氷雪以外で使用すると爪が折れ曲がったり、ビンディングが傷つい たり破損することがあります。

■ 使用前の点検 使用にあたっては、毎回必ず次のことを確かめてください。 異常が見られた場合は使用しないでください。

□フレームやクランポン部に亀裂や変形などがないか □デッキに破れがないか

□靴底に雪や土が付いていないか

■ 使用方法

○クランポンの着脱方法

※クランポンの装着・分離は必ずブーツを外した状態で行ってください。

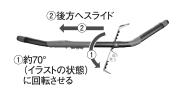
クランポンの装着

①約70°の角度でクランポンの△部分 をスノーシューの国部分にはめこむ





クランポンの分離



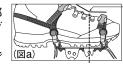
○ブーツへの取り付け方法

・ブーツへの取り付け位置の確認

取り付け時には靴底の雪や土をよく取り除き、クランポンのラチェットバックルの付いている方が足の外側にし ます。

■スノーシューとしての使用時

デッキにクランポンを装着し、シャフトとブーツの屈曲部 が合う位置にクランポンを取り付けます(図a)。また、ブ ーツの先がデッキと干渉しないことを確認してください。 ※スノーシューとして使用する際には、不適切な位置で 取り付けると、ブーツがデッキに干渉し、デッキの損傷に つながりますので注意してください。

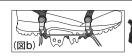






■クランポンとしての使用時

(図b)のようにブーツの中心位置にクランポンが 来るように取り付けます。

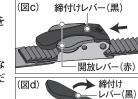


クランポン単体 での使用

での使用

・バックルの操作方法

- 1. ラチェットバックルにベルトの先端を通します(図c)。
- 2. 締付けレバーを矢印(実線)の方向に動かしてください(図d)。締付けレバーを 数回動かすことで徐々に締まっていきます。
- ※締めすぎると血行障害を引き起こし、低温下では凍傷の原因になることもあります。
- ※ラチェットバックルやベルトが破損する恐れがありますので、必要以上に締付けな いでください。(目安として、締付けレバーを動かして締付けレバーのツメが滑りだ すと締め過ぎです。)
- 3. 締めすぎた場合は開放レバーを矢印(実線)の方向に左右同時に動かし (図e)、ベルトをゆるめてから締付けレバーを再度調整してください。





開放 レバ・ (赤)

■はずし方

左右のラチェットバックルの開放レバーを、それぞれ矢印の方向に同時に 動かし、ラチェットバックル全体を持ち上げるようにしてラチェットバックルから ベルトを抜いてください(図e)。

ブーツへの取り付け方法 -

※部分的に緩んだりせず、左右対称で均等に締まっているかを確認してください。

■通常サイズのブーツの場合



ブーツへの取り付 け位置を確認し、 甲のベルトを写 真のようにラチェ ットバックルで締 めます。



内側のチェーン (◆部)がたるまな いように気をつけ ながら、足首のべ ルトを締めます。



最後にかかとの ラチェットバック ルを締めます。

■サイズが小さいブーツの場合

サイズが小さめのブーツに取り付ける場合、前記の方法では十分にベルトを締付けできない、もしくは前側 のベルトが靴から脱落する場合があります。ブーツの種類にもよりますが、23.5cm前後以下のブーツの場合 は、下図のようにベルトを交差させるように取り付けてください。



内側のチェーン(◆部) がた るまないように足首のベルト を甲のラチェットバックル で、かかとのベルトをかかと のラチェットバックルで調整



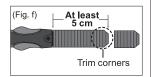
最後に甲のベル トを足首のラチェ ットバックルで締 めます。





Adjust belt length

After all fit adjustments have been made and there is extra belt, cutting off excess belt is recommended. When cutting the extra belt, make sure to leave at least 5cm at the end and trim the corners (see Fig f).



*Be aware that the necessary length of the belt differs when worn as snowshoes and crampons.

Improper care and storage can shorten the lifespan of this product. Follow the recommendations below to extend the lifespan of your product.

- After use, wash with water and remove soil, air dry and apply a corrosion inhibitor.
- Make sure the belt, ratchet buckles, chains, crampons and shafts are not damaged.
- Make sure the straps or buckles are not damaged.

■ Storage

- To prevent deforming and damage to the shelter, do not store near heat sources.
- When storing for an extended period of time, store in a well ventilated, cool, dry place out of direct sunlight.

■ Disposal

OPlease follow local regulations regarding waste disposal.

■ Warranty

Montbell's warranty covers all defects in materials and workmanship to the original owner, for the lifetime of the product. If a product ever fails due to a manufacturing defect, Montbell will repair or replace the product at its discretion. This warranty does not cover damage(s) caused by accident, improper care, negligence, misuse, alterations or normal wear and tear. Damage(s) not covered under warranty will be repaired at a reasonable rate. If you would like to make a warranty inquiry, please contact Montbell Customer Service or the store of original purchase.

■ Specifications

: Snow Pon

Name

Style# :1129379 Material : (Frame) 6000 series aluminum

(Deck) 1000-denier polyester (PVC coating)

: Length 59cm (Crampon) Carbon Steel

Maximum weight: up to 80kg (Belt) Elastomer

All product specifications and design are subject to change without prior notice. Actual product specifications may vary.

mont-bell Co.,Ltd.

2-2-2 Shinmachi, Nishi-ku, Osaka 550-0013 JAPAN www.montbell.com

44-2494-1803

mont-bell User's Manual

Snow Pon

Snow Pon

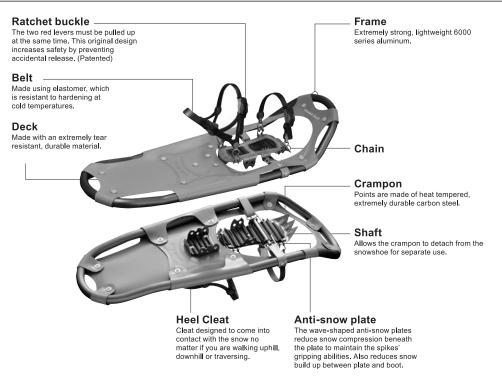
Thank you for purchasing this product. Before using, please carefully read this manual for instructions on the proper care and usage of this product.

If you have any questions regarding this product, please contact Montbell Customer Service or the store of original purchase. Keep this manual for future reference.

■ Description

These snowshoes are of an original design (patented) that allows use as both snowshoe and crampon. The crampon uses a buckle that emphasizes both usability and safety. Compact and portable, this snowshoe/crampon combination can be used for a wide range of conditions, from deep powder to icy conditions.

■ Components



■ Safety Warnings! Please read carefully.

WARNINGS! Under certain conditions, use of this product can result in injury, death, or property damage.

- The crampons featured in this product are "lightweight" crampons. They are not designed for extreme alpine conditions. These crampons are not permanent and will wear down over time. Depending on use, crampon points may bend or break.
- Ouring use, periodically check for damage or if the buckles have loosened. Damage or loose buckles may negatively affect performance.
- This snowshoe is designed for trekking. Do NOT use for any other purpose,
- On NOT modify or alter this product. Improper modifications and alterations can damage the product and impair functionality.
- OPrior to use, check the product's condition and stop using immediately if you notice any deterioration from age/use, damage or irregularities.
- OPeriodically remove snow that has accumulated on the bottom of the crampon. Snow accumulation negatively affects the crampon's performance.
- OPlease follow recommended care and storage instructions. Improper care and storage can lead to decrease in performance.

! CAUTION!

Under certain conditions, use of this product can result in injury or property damage.

- When transporting crampons, stack together so that crampon points face each other and store in stuff sack.
- Fitting the buckles to boots varies when using as a snowshoe or a crampon. Please read directions carefully for correct fitting procedures.
- Olmproper fit can cause boot to come into contact and damage the deck.
- OBefore transporting snowshoes, separate crampons to prevent accidental loss.
- Make sure to practice walking while wearing snowshoes. It is easier to trip and fall while wearing snowshoes.
- This product is designed to prevent slipping on icy snow. On other surfaces, crampon points may bend or break.

■ Prior to use, inspect this product for:

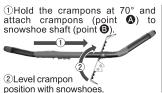
- \square Cracks or other irregularities in the frame or crampons
- ■Damage to the deck
- ☐Snow accumulation on the bottom of your boot

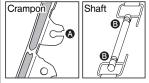
■ Directions

Orampon attachment/separation -

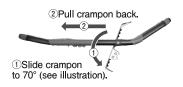
*Do NOT separate crampons from snowshoe while wearing crampons.

Attachment





Separation



OBoot position –

Check prior to fitting:

Before fitting your boots into the snowshoe or crampon, remove any soil or snow from the bottom of boots and be sure that the buckle is positioned on the outside of the boot.

■Snowshoe boot positioning

Make sure the crampon is NOT in contact with the snowshoe deck and align the natural bend of the boot with the snowshoe shaft (see Fig. a).

*Ímproper fit can cause boot to come into contact and damage the deck.

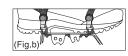


Snowshoe shaft

Boot bend Seated in snowshoe

■Crampon boot positioning

Make sure the crampon is positioned at the boot's center (see Fig. b).

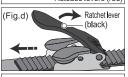


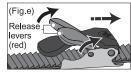
When using crampons separately

Buckle operation

- 1. Insert the belt into the ratchet buckle (see Fig. c).
- 2. Repeatedly lift the ratchet lever to tighten the belt (see Fig. d).
- *If fit is too tight, the belt can cut off blood circulation which can result in frostbite in cold weather conditions.
- *Tightening the belt too much can damage the buckle and the belt. (As a general idea, if the ratchet lever starts to slip on the belt, the fit is too tight.
- 3. If belt is too tight, lift both of the release levers to loosen the belt and readjust (see Fig. e).

(Fig.c) Ratchet lever (black) Release levers (red)





Removal

By lifting both of the release levers at the same time, raise the ratchet buckle to pull the belt off.

Fitting to boots

*Make sure that the boot is not loose and is in full contact with the crampon.

For regularly sized boots



Check the positioning of the boot and wrap the front belt over the top of the boot (as shown in the illustration).





Lastly, adjust the heel belt's ratchet buckle.

For small boots

In some cases if the boot is too small to secure in the crampon, it may be necessary to follow the directions below to properly adjust fit. Especially for boots under 23.5cm it may be necessary to cross the belts in order to attain proper fit.



Bring the ankle belt over the top of boot and fix with the front belt's buckle, while adjusting the heel belt. Make sure the chain on the inside of the crampon is not loose.



Adjust the

ankle belt

not loose.

making sure

that the chain

on the inside of

the crampon is

Lastly, take the front belt and insert it into the ankle belt's ratchet buckle.

